

アーバン・ハウジング・フォーラム

2019年度第2開催報告

2019年度第2回アーバンハウジングフォーラムを下記の要領で開催しました。

テーマ：宇宙エレベーター建設構想

講師：(株)大林組 技術本部 未来技術創造部 推進第一課 課長 瀧田 安浩様

日時：2019年10月8日（火）15:00～17:00

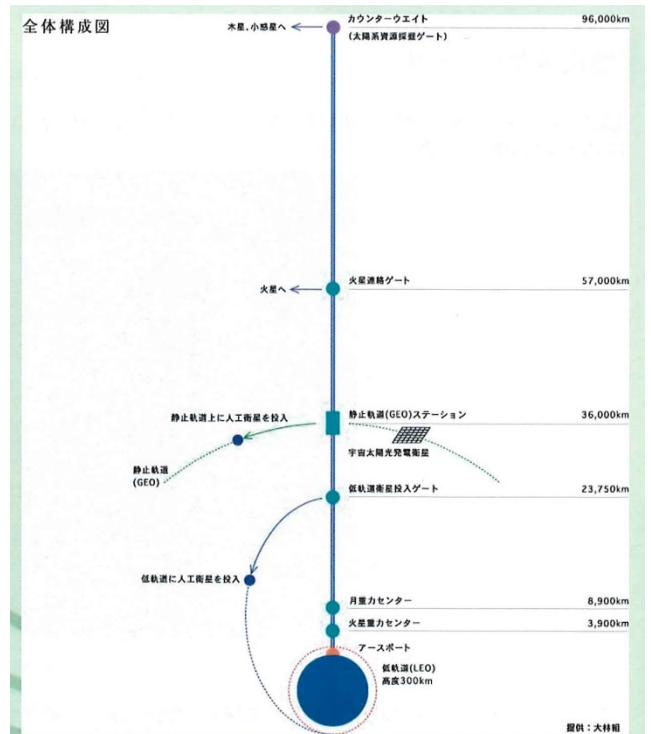
場所：協会会議室（参加者：17名）

講演内容

宇宙エレベーターは、地球と宇宙をつなぐ低コストで安全な交通・輸送手段として、大変魅力ある方法だと思われま
す。今回この宇宙エレベーター構想に深くかかわり、技術的な問題解決のために研究を続けておられる(株)大林組
技術本部 未来技術創造部 推進第一課 課長 瀧田 安浩様をお招きし、下記のようなお話をさせていただくことと
なりました。

1. 「宇宙エレベーター建設構想」の概要
2. 建設のための課題
3. 現在の取組み
4. 今後の方針
5. その他、建設業と宇宙の関わりについて

宇宙エレベーター構想は2012年に(株)大林組が発表したそうです。構想そのものは古くからあったようですが、それを実現する素材が存在せず夢物語であったものが、1991年にカーボンナノチューブが発見され、にわかに現実味を帯びてきたようです。(株)大林組ではJAXAと協力し、宇宙ステーションを使ってカーボンナノチューブの耐久性等の実験を行いました。しかしながら、解決されなければならない課題も多く、またゼネコン一社ではできないこともあり、本格的な開発には様々な業界の協力が必要となることから地道な研究を続けつつ、各界への展開の道を探っているとのことでした。



全体構成図 出展 (株)大林組



アース・ポート全景 (左側が海上の主要施設、右側が陸上のサポート施設)

アースポート全景 出展 (株)大林組
一般社団法人 新都市ハウジング協会
担当：吉田